

岩崎伝京都鬼剣舞

庭元

伊東 睦子

西岡 淳一

森美 和子

勝山 明彦

大味 祥恵

羽深 希代子

太田 浩義

平 浩之

杉野 千尋

杉野 達也

秋山 直美

小林 征子

上田 恵里花

友情出演

藤本 吉利

(岩崎伝佐渡鬼剣舞 庭元)

高橋 順一

(岩崎鬼剣舞)

澁谷 俊志

(岩崎伝札幌鬼剣舞)

近藤 那海子

()

金子 仁

()

佐賀井 覚

()

樋口 和貴

()

石見神楽瓜生山舞子連中

代表

小林 泰三

荒木 道雄

奥田 知香

川内 真梨子

井上 啓

宮崎 皓史

岸本 昌也

田中 慶子

田中 俊行

中官 直紀

橋本 健

山本 早織

太田 完起

窪田 真菜

藤崎 恭子

山内 碧

協力

京都芸術劇場 春秋座
京都造形芸術大学 教学事務室

鬼剣舞

岩手県北上地方

東の踊り

西の舞い

石見神楽

島根県石見地方

鬼剣舞 [おにけんばい]

鬼剣舞は、約1300年前に役の行者が踊り始めたと言われている。東北の代表的な民俗芸能の一つとして、岩手県北上地方に岩崎鬼剣舞（国の無形文化財）を始めとした十数団体の踊り組によって伝えられている。全部で18演目あり、悪魔払いの弓取りや念仏供養、新築祝いや年祝い（厄払い）などの儀式も行っている。

石見神楽 [いわみかぐら]

島根県西部を中心に継承されている石見神楽は、室町時代中期に発祥し、明治10年の「神職演舞禁止令」により民間の手に委ねられる。敬神と祭事を盛り上げ、五穀豊穡と国家安穩をもたらす芸能として、神社例祭はもとより、県内外の諸行事にも積極的に参加している。

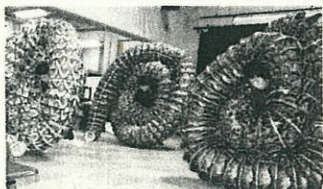
岩崎伝京都鬼剣舞 [いわさきでん きょうと おにけんばい]



「岩崎伝京都鬼剣舞」は、京都や大阪を中心として活動している社会人の踊り組である。20年余り前から岩崎に鬼剣舞を習いに通い続けている。1998年には岩崎鬼剣舞の庭元から踊り組を作ることを認可され、岩崎伝京都鬼剣舞を発足した。夏の北上・みちのく芸能まつりにも毎年出演。兄弟弟子に「岩崎伝札幌鬼剣舞」「岩崎伝佐渡鬼剣舞」がある。

連絡先: mu-nyanko.9.28@docomo.ne.jp (庭元 伊東睦子)

石見神楽瓜生山舞子連中 [いわみかぐら うりゅうやま まいこれんちゆう]



平成16年、京都造形芸術大学において、地域連携プログラムの一環として島根県温泉津町との交流事業が始まり、郷土に残る文化、芸術に焦点をあて、郷土芸能で地域復興することを目的に「瓜生山舞子連中」を結成。「石見神楽温泉津舞子連中」の指導のもと、石見神楽の習得、研究、創作活動に取り組む。以降、学内イベントや京都市内での公演のほか、近年では温泉津舞子連中とともに大阪、広島、京都での公演に参加している。

連絡先: 090-9504-6391 (代表 小林泰三)

第一幕 “舞囃”

[MAI - HAYASU]

- 一番庭 [ICHIBAN-NIWA]
- 塩祓い [SIOHARAI]
- 扇合わせ [ÔGIAWASE]

第二幕 “舞遊”

[MAI - ASOBU]

- 膳舞 [ZENMAI]
- 恵比寿 [EBISU]
- 八人加護 [HACHININ-KAGO]

<休憩 15分>

第三幕 “舞狂・舞魅”

[MAI - KURŪ / MAI - MISERU]

- 一人剣舞 [HITORI-KENMAI]
- 一人加護 [HITORI-KAGO]
- 刀の狂い [KATANANO-KURUI]
- 大蛇 [OROCHI]

: 岩崎伝京都鬼剣舞

: 石見神楽瓜生山舞子連中

※諸注意

- ・本公演は全席自由席になっております。御座敷スペースと椅子席にてご観覧ください。
- ・公演時間は約2時間30分を予定しております。進行具合により多少時間の変更が予想されますことをあらかじめご了承ください。
- ・ホール内でのご飲食ならびに上演中の撮影は固くお断りしています。
- ・お手洗いは大学人間館内のお手洗いをご利用ください。

本公演では入場料を頂いておりません。

公演をご覧になっての御気持を御志としていただけるとありがたいです。お帰りの際に、ホール入り口付近にいますスタッフにお渡しください。